

みなしご通信



ずさんで最悪 ふれあい動物園

去年の夏ごろかな？複数の方から「この猛暑の中、涼む場所もない遊園地内にあるふれあい動物園の動物たちを助けてください！」という悲痛な叫びが届くようになりました。動物園からのレスキューは私の活動範囲ではないし予定は半年先まで決まってるし、ようやく私の手が空いた11月どんなものかまずはその遊園地に行つてみました。そしたらビッククリポン！最悪な環境でした！

ふれあい動物園は轟音鳴り響くジェットコースターの近くにあります。《騒音》の中にあるわけです！それだけではなくすぐ横の野外ステージでは何時間かおきました。ウサギがこんな状

態の方から「この猛暑の中、涼む場所もない遊園地内にあるふれあい動物園の動物たちを助けてください！」という悲痛な叫びが届くようになりました。動物園からのレスキューは私の活動範囲ではないし予定は半年先まで決まってるし、ようやく私の手が空いた11月どんなものかまずはその遊園地に行つてみました。そしたらビッククリポン！最悪な環境でした！

よくもまあこんな場所に動物を置こうと考えたよね？そして動物を置くことを保健所がなんで許可したの？ここからは私が見たまま感じたままを書きますね。写真はふれあい動物園内のウサギです。1羽は元気そうでしたがもう1羽は目ヤニで目は開いていないしお尻は下痢便がこびりついていました。ウサギがこんな状

態で会話などまったくできません！ステージから出て移動しながらのカーニバルなわけでこれには私も驚きました。こんな場所に動物園があったって良いわけがない！これはもう閉園してもらうしか道はない！

態になるのはお世話の問題ではなく環境のせいです！飼育員さんの話だとときどき発作が起きるのだそう。

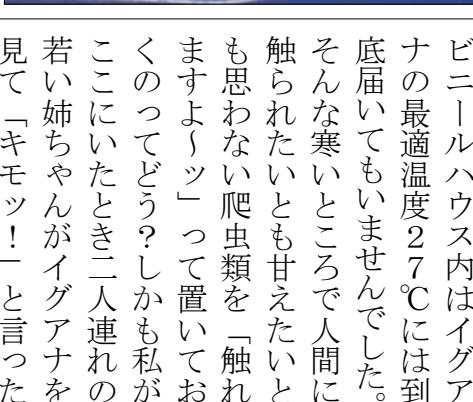
まあこんなうるさい場所にいたんじや起きるじやろう生きているのが不思議なレベルじゃしね！

ビニールハウス内はイグアナの最適温度27℃には到底届いてもいませんでした。そんな寒いところで人間に触られたいとも甘えたいと思わない爬虫類を「触れますよ～ツ」って置いてお

くのつてどう？しかも私がここにいたとき二人連れの若い姉ちゃんがイグアナを見て「キモツ！」と言ったのです。私はキモいのはお前じや～！と思いました。こんな言葉を投げかけられてたんじや～爬虫類のイグアナにもイヤな空気が響いて健康面で悪い影響が出ると思います私は！

なぜかあちこちに狭い柵があつて中には鳥骨鶏が数匹いました。フクロモモンガなんて夜行性の動物でしょ？真っ昼間こんなうるさい場所で人間に触らせつ寝るの？ 怪しげなビニールハウスには爬虫類がいました。イグアナです。大きさの比較対象物として私の手を置いてます。

11月でしたから



ビニールハウス内はイグアナの最適温度27℃には到底届いてもいませんでした。そんな寒いところで人間に触られたいとも甘えたいと思わない爬虫類を「触れますよ～ツ」って置いておくのつてどう？しかも私がここにいたとき二人連れの若い姉ちゃんがイグアナを見て「キモツ！」と言ったのです。私はキモいのはお前じや～！と思いました。こんな言葉を投げかけられてたんじや～爬虫類のイグアナにもイヤな空気が響いて健康面で悪い影響が出ると思います私は！

なぜかあちこちに狭い柵があつて中には鳥骨鶏が数匹いました。フクロモモンガなんて夜行性の動物でしょ？真っ昼間こんなうるさい場所で人間に触らせつ寝るの？ 怪しげなビニールハウスには爬虫類がいました。イグアナです。大きさの比較対象物として私の手を置いてます。

11月でしたから

羽ばついました。私の目の前で3歳ぐらいの小さな子どもが鳥骨鶏の首を持ち上げてストンと地面に投げ落としました。その子の親らしき大人が「ダメだよ～ツ」と言いました。なにがどうしてダメなのか説明もせず。はあ？そばにいた私は思いました。今すぐ同じことをしゃら～か？

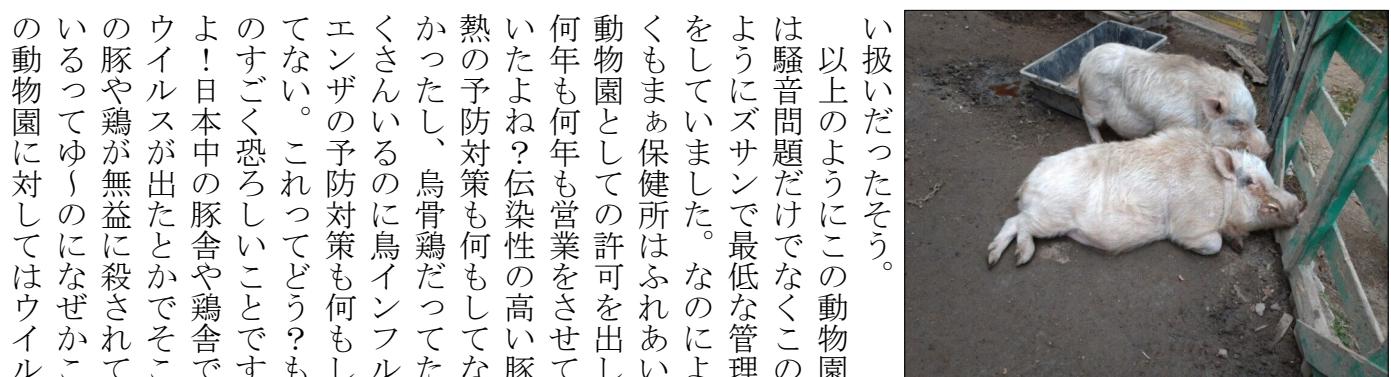
屋根もないところにミニ豚だという兄弟が2頭おりました。雨が降つたら豚の居場所がドロドロになるから保健所から改善しろと言われたとかで下場をコンクリート仕上げにするらしくあきらかに左官業者ではない素人さんが非常に慣れな手つきでセメントをこねたり流し入れたりしていました。ブルーシートじや風も防げんわけじやから最低でも屋根を作る方が先じやない？と思いました。

当時すでに豚たちの栄養状態は悪く、今年3月の始めに体の大きなお兄ちゃん豚が亡くなりすぐに後を追うように小さな弟豚くんも

亡くなつたんだそう。遊園地運営会社からは「保健所の指導通りの改善をしてますから！」と取り合つてももらえずでした。

遊園地運営会社の偉い人との話し合いの中で私が聞いた範囲では会社側は今現在いる動物たちがいつどこから来たか等まったく把握していないし、今までこの動物たちが病気になつても特に獣医師に診てもらうこともなく近くの動物園の人相談したことのある程度だとか。これまでこの動物園にいたロバやサルや豚の死因はサッパリわからんいんだそう。これが保健所的にはOKなの？

飼育員さんに聞いた話だと山羊の死因はフイラリアですって。山羊のフイラリアって腰麻痺ですけどそれは毎日の投薬で治せるし※私は福島で治しました：そもそも犬と同じで予防しないや！ですよ！そして私は福島で治しました：そもそも犬と同じで予防しないや！ですよ！そして私が訪問した去年11月の時点ですでに亡くなつていた小さな動物たちはもつとひど



ス対策について指導すらしてないって保健所自体がブラックすぎるじやろ！

もちろん私も保健所とも何度も話をしましたが「指導します」の名ゼリフ一択。今回のふれあい動物園で起きていた悲劇はすべて自分の職務もまつとうせず経済界に対してもビビッてなあにしてきた保健所の責任ですよ！

日本中の保健所及び動物愛護センターの職員に告ぐ！世の中は経済で回っています。そんなことはバカな私でも知つります！だからと言つて経済界に対してまったく頭が上がらない行政機関つてどう？ 営利を目的として動物を取り扱う繁殖屋だ！ペットショップだ！こういった動物園だ！みたいな動物取扱業第一種に対して保健所及び動物愛護センターは常に弱腰で非常にナマぬるいのが現実じゃん！動物の命と動物の生活の安全をわれわれ民たちに教えないやらない立場の職員が動物を食いもんにしとる動物取

り扱う世界からオサラバせるとか【動物の愛護と管理の法律】にのつとつた正直なやり方がいくらでもあります。そんな長い年月、遊園地内にあつたふれあい動物園では不幸なことが続いていましたが、4月7日に閉園となり、4月17日午前9時30分、そこにいた生き物たちを犬猫みなしご救援隊が安全に移動させたのち、ちゃんと育てる手はずを整えた上で一匹残らず全員引き取りました。



犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

